

<学習会>

踏切の安全とは

— 近鉄郡山での視覚障害者の事故から考える —

11月27日（日曜） 13時30分～16時

実施形式：オンライン（Zoom）開催

参加費：無料

主催：視覚障害者の歩行の自由と安全を考えるブルックの会
（略称 ブルックの会）

（趣旨）

私たちブルックの会は、1999年の発足以来、視覚障害者の駅ホームからの転落事故を中心に、視覚障害者の鉄道事故をなくすために何が必要かを問い続け、数々の学習会、現地調査、これらに基づいた鉄道事業者に対する要望活動を行ってきました。

こうした中、今年4月25日、奈良県大和郡山市の踏切で、全盲の女性が踏切内に閉じ込められ、走行中の列車に接触、死亡するという、たいへん痛ましい事故が発生してしまいました。

私たちが問い続け、そして求めてきたのは、駅ホームの安全だけではなく、自由に安全な歩行環境を実現させることで、見えている人たちとともに、自由に、かつ、安全に参加できる社会の実現です。

そこで、今回は、ブルックの会で実施した近鉄郡山駅周辺の現地調査について報告し、普段、踏切を利用されている当事者の方に、踏切の危険性や安全な踏切利用について工夫されていることなどをうかがい、皆さんとともに、視覚障害者の踏切利用について考えるためのイベントを企画しました。

新型コロナウイルスの感染が未だ終息のめどが立たない中の企画であることから、オンライン形式によって実施いたします。ご自宅などからも参加していただけますので、より多くの皆様のご参加をお待ちしております。

催しの詳細

名称：学習会「踏切の安全とは～近鉄郡山での視覚障害者の事故から考える」

日時：2022年11月27日（日） 13：30～16：00

実施形式：オンライン（Zoom）開催

主催：視覚障害者の歩行の自由と安全を考えるブルックの会（ブルックの会）

定員：80名（先着順）

参加費：無料

<プログラム>

13：30 開会 挨拶・諸注意

13：40 近鉄郡山駅踏切事故現場および周辺の調査報告

14：10 踏切利用者報告

14：30 休憩（質問メール受付）

14：50 質疑応答

コメンテーター：堀内恭子さん

（日本ライトハウス 養成部 部長代理・日本歩行訓練士会事務局長）

15：30 総括（ブルックの会代表・加藤俊和）

15：50 閉会挨拶・事務連絡

16：00 閉会

<参加申込>

参加申込：ブルックの会公式ホームページ、またはメールでお願いいたします。

締め切り：11月20日

ブルックの会ホームページの申込み

<https://brooknokai.org/?p=487>

（右のQRコード）

メール申込の場合は、氏名、フリガナ、メールアドレス、簡単な自己紹介の4点を記入して、「視覚障害者の歩行の自由と安全を考えるブルックの会」メール brook@brooknokai.org までお送りください。

ブルックの会ホームページの
申込み欄へのQRコード

